

米国学生が来校！英語の授業や交流を通じて絆を深めました

2024年5月23日、米国より短期留学支援プログラムで来日した2名の学生が、本校を訪問されました。

活気あふれる交流のひとつ

来校したのは、ブレイディ・ストーンさん（19歳）とカレブ・ブラウンさん（21歳）の2名です。本校の英語の授業に参加し、生徒たちと直接対話を行いました。生徒たちは、同年代の米国学生との生きた英語でのやり取りに緊張しながらも、身振り手振りを交えて積極的にコミュニケーションを図り、お互いの文化や学校生活について理解を深めました。

地域・企業との連携による国際理解

今回のプログラムは、地元企業である大和工業株式会社の支援により実施されました。学生たちは社員の方々のご家庭にホームステイをしながら、姫路城の登閣や市内工場の見学、さらには広島、京都、東京への研修旅行を通じて、日本の多角的な魅力を体験されました。

対面での交流が生み出す熱量や、異文化を肌で感じる経験は、生徒たちにとって「生きた学び」となりました。本校では、今後もこうした地域社会や海外との繋がりを大切に、世界に視野を広げる教育活動を推進してまいります。

